

## (独) 情報処理推進機構 I T人材動向調査

### ❖ ご回答対象者

本アンケートは、御社において、全社的な立場で、I T関連業務に携わる人材の育成・採用等を担当しておられる方にご回答いただきたくお願い申し上げます。

### ❖ ご回答にあたって

- 本アンケートには、調査の趣旨を説明した文書（A4・1枚）が同封されております。アンケートにご回答いただく前に、そちらの文書をご一読いただければ幸いです。
- ご回答は、本アンケートの回答欄にご記入ください。設問によっては、記入例や記入方法の説明がありますので、そちらをよくお読みいただいた上で、ご回答ください。
- ご記入後は、本アンケート票を、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、平成19年9月28日（金）までにご投函いただきますようお願い致します。なお、ご事情により、回答が遅れるなどの場合には、下記連絡先までご連絡ください。
- 本調査で知り得た情報は、統計的に処理いたしますので、個々のアンケートに記載された個別の情報を利用することは一切ございません。また、今回のアンケートによって得られた個人情報（回答照会先等）は、本調査の目的以外には利用いたしません。

### ❖ 本調査に関するお問い合わせ先

本調査に関して、ご不明な等がございましたら、下記までお知らせください。

#### <調査趣旨に関して>

独立行政法人情報処理推進機構（I P A）

I Tスキル標準センター 業務推進グループ

（担当：島田<sup>しまだ</sup>）TEL：03-5978-7544

#### <アンケートの設問趣旨・記入方法等に関して>

みずほ情報総研株式会社

リサーチ・アンド・サイエンス事業部 情報・コミュニケーション部

（情報戦略チーム調査担当）

【御社概要】※ 御社（単体）に関する情報をご記入ください（連結決算対象企業を除く）。

主要顧客 ※✓を記入	※ 御社と取引のある主要顧客に、✓を記入してください。（複数記入可） 【国内】 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 民間法人 <input type="checkbox"/> 公的法人      【海外】 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 民間法人 <input type="checkbox"/> 公的法人																	
同業者 受発注比率 ※✓を記入 (✓は1つずつ)	※ 同業者（御社と同様または類似の製品・サービスを提供している法人）との取引の状況 【同業者からの受注の割合】（対年間売上）      【同業者への発注の割合】（対年間売上） <input type="checkbox"/> 1／4未満 <input type="checkbox"/> 1／4から半分程度 <input type="checkbox"/> 1／4未満 <input type="checkbox"/> 1／4から半分程度 <input type="checkbox"/> 半分から3／4程度 <input type="checkbox"/> 3／4以上 <input type="checkbox"/> 半分から3／4程度 <input type="checkbox"/> 3／4以上																	
主要法人 顧客業種 ※○を記入 (複数可)	<table border="0"> <tr> <td>1. 農林漁業</td><td>6. 電気・ガス・熱供給・水道業</td><td>11. 不動産業</td></tr> <tr> <td>2. 鉱業</td><td>7. 運輸業</td><td>12. 情報サービス業</td></tr> <tr> <td>3. 建設業</td><td>8. 通信業</td><td>13. その他サービス業</td></tr> <tr> <td>4. 製造業（コンピュータ関連）</td><td>9. 卸売・小売・飲食店</td><td>14. 公務その他</td></tr> <tr> <td>5. 製造業（上記以外）</td><td>10. 金融・保険業</td><td>15. 法人取引はない</td></tr> </table>			1. 農林漁業	6. 電気・ガス・熱供給・水道業	11. 不動産業	2. 鉱業	7. 運輸業	12. 情報サービス業	3. 建設業	8. 通信業	13. その他サービス業	4. 製造業（コンピュータ関連）	9. 卸売・小売・飲食店	14. 公務その他	5. 製造業（上記以外）	10. 金融・保険業	15. 法人取引はない
1. 農林漁業	6. 電気・ガス・熱供給・水道業	11. 不動産業																
2. 鉱業	7. 運輸業	12. 情報サービス業																
3. 建設業	8. 通信業	13. その他サービス業																
4. 製造業（コンピュータ関連）	9. 卸売・小売・飲食店	14. 公務その他																
5. 製造業（上記以外）	10. 金融・保険業	15. 法人取引はない																
主要事業 ※○を記入 (複数可)	システム・ソフトウェア開発	企画	1. 経営／業務改革コンサルティング 2. システムコンサルティング（システム導入、戦略的アプリケーション提案） 3. IT投資評価・システム監査															
		開発	4. システムインテグレーション 5. パッケージソフトの開発・販売 6. パッケージソフトの導入・カスタマイズ 7. ハードウェア関係（組込み系）のソフトウェア開発 8. 専門分野のソフトウェア開発受託（CAD、EDAなどの技術系） 9. その他システム開発受託（業務系ほか）															
		運用	10. ネットワークアウトソーシング（ASP、IDC以外） 11. IDCサービス（ハウジング／ホスティングを含む） 12. 遠隔監視 13. ASPサービス（SaaSを含む） 14. 受託計算サービス															
		総合	15. 一括ITアウトソーシング 16. ビジネスプロセスアウトソーシング（コールセンターを除く） 17. コールセンター															
	その他	18. データベース／専門情報提供      21. 技術者派遣 19. デジタルコンテンツ制作      22. PC／ハードウェア・記憶装置等製造 20. 教育サービス提供      23. 上記以外（ ）																
資本系列 企業業種 ※✓を記入 (✓は1つだけ)	【情報サービス・ソフトウェア企業】 <input type="checkbox"/> 独立系 <input type="checkbox"/> コンピュータメーカー系 <input type="checkbox"/> ユーザー企業系 <input type="checkbox"/> 外資系 <input type="checkbox"/> その他  【製造業】 <input type="checkbox"/> コンピュータメーカー（総合電器メーカー等のコンピュータ部門など）  【その他】 <input type="checkbox"/> インターネット関連サービス提供 <input type="checkbox"/> 通信関連 <input type="checkbox"/> その他																	

【回答照会先】※ お差支えない範囲で、回答内容に関する照会先をご記入ください。

企業名			
部署・役職名			
ご回答者氏名			
住所	〒		
電話番号		FAX 番号	
E-Mail			



## II. 御社における I T 人材の状況について

- ❶ 御社では、人事制度や人材戦略の立案等において、「I T スキル標準（I T S S）」を参照・利用されていますか。以下のうち、当てはまる番号に○をつけてください。

1. 現在利用している
2. 現在利用を検討している
3. 必要性は感じているが、検討には至っていない
4. 特に利用しておらず、今後も利用の予定はない

- ❷ （上記での利用状況にかかわらず）御社に所属する I T 人材のおおよその数と割合を、I T スキル標準に基づく形でご記入ください。

※ 以下の【回答上の注意点】と、次頁の【記入例・記入方法】をお読みいただいた上で、p.3 の【記入欄】に回答をご記入ください。

### 【回答上の注意点】

- ❖ 本アンケートでは、I T スキル標準に定義されている人材を「I T 人材」と呼びます。  
I T スキル標準に定義された各職種の説明については、趣旨説明書（裏面）をご参照ください。
- ❖ 本アンケートでは、組込みソフトウェア開発関連業務に従事する人材（組込みスキル標準 [E T S S] に定義された人材）は対象外となります。
- ❖ 社員として、御社が直接雇用する人材についてお答えください。（子会社や関連会社の人員、受入派遣人員、アルバイト人員は、今回の調査の対象にはなりません。）
- ❖ 複数の職種を兼ねた人材の場合は、主たる業務を元に、職種を1つに特定してお答えください。【重複不可】
- ❖ I T スキル標準上で分類が難しい職種（品質管理等）については、「その他」欄にまとめてご記入ください。（ただし、可能な限り I T S S 上のいずれかの職種に分類願います。）
- ❖ 今回のアンケートでは、I T スキル標準上に定義されていないレベル（例：コンサルタント、I T アーキテクトのエントリーレベル等）についてもお答えいただくことが可能です。
- ❖ p.3 表中の「レベル」については、以下をご参照ください。

I T S S レベル	対象となる人材のイメージ	記入方法
レベル 6・7	業界内で認められている人材、または、業界をリードできる人材	人数（人）
レベル 4・5	自社内において、指導者として活躍している人材	構成比（％） （合計 100％） ※レベル 6・7 を含みません。
レベル 3	上位者の指導がなくても、独力で業務を遂行できる人材	
レベル 1・2	上位者の指導の下で、業務を遂行できる人材	

- ❖ 内容上、本アンケートへのご回答が難しい場合につきましても、p.9 以降に、その旨をご記入いただき、ご返送いただきますようお願い申し上げます。

## 【記入例・記入方法】

ITSS人材	マーケティング	セールス	コンサルタント	ITアーキテクト	プロジェクトマネジメント	ITスペシャリスト	アプリケーションスペシャリスト	ソフトウェアデベロップメント	カスタマサービス	ITサービスマネジメント	エデュケーション	その他（品質管理）	合計
	▼ 職種別の人材数をご記入ください。												
人数	10人	50人	20人	20人	50人	100人	500人	20人	100人	100人	20人	10人	1000人
LV6・7 (人)	0人	◀ 上記のうち、レベル6・7に相当する人材の人数をご記入ください。						0人	0人	0人	0人	0人	2人
LV4・5	10%	15%	20%	10%	15%	10%	25%	20%	10%	10%	20%	20%	
LV3	50%	◀ 各職種における、人材のレベル内訳（構成比）を%でご記入ください。（レベル6・7の人材は除いて100%になるようご記入ください。）						30%	40%	30%	20%	80%	
LV1・2	40%							45%	40%	60%	70%	0%	
LV1～5計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	

## 【記入欄】

ITSS人材	マーケティング	セールス	コンサルタント	ITアーキテクト	プロジェクトマネジメント	ITスペシャリスト	アプリケーションスペシャリスト	ソフトウェアデベロップメント	カスタマサービス	ITサービスマネジメント	エデュケーション	その他（ ）	合計
人数													
LV6・7 (人)													
LV4・5													
LV3													
LV1・2													
LV1～5計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	



## 【記入欄】

I T S S 人材		【記入例】	マーケティング	セールス	コンサルタント	I T アーキテクト	プロジェクトマネジメント	I T スペシャリスト	アプリケーションスペシャリスト	ソフトウェアデベロップメント	カスタマサービス	I T サービスマネジメント	エデュケーション	その他（ ）
(1)	c 増加職種 (○)	○												
	d 減少職種 (○)													
(2)	a 拡大職種 (○)	○												
	b その方法 (番号)	1												
	c 削減職種 (○)													

## ④ 御社の新卒採用の状況についてお尋ねします。

- a. 今年度4月（以降）、御社にI T 人材として入社した新卒人材の数と、そのうち、情報系の分野（情報科学・情報工学等※）を専攻していた学生の割合をご記入ください。

※ 開発側の人材を育成する専攻を対象とし、経営情報等、情報の利活用を扱う専攻を除きます。

新卒 I T 人材数	人	情報系専攻者数	約	%
------------	---	---------	---	---

- b. 上記の新卒人材の数は、当初の採用計画・目標には達しましたか。

1. 目標を大幅に（1割以上）上回った	4. 目標をやや下回った（1割未満）
2. 目標をやや上回った（1割未満）	5. 目標を大幅に（1割以上）下回った
3. ほぼ目標どおり	

- c. 上記の新卒人材の質・水準に対する全体的な満足度について、以下から、最も近いものを選んでください。

1. 非常に満足	2. 概ね満足	3. やや不満	4. 非常に不満
----------	---------	---------	----------

d. 今年度の新卒採用目標数(※)は、昨年度と比べて、どの程度、増減していますか。

※ 今年度実施されている新卒採用活動における採用目標数

1. + 2 割以上	3. - 2 割以上	5. 昨年度とほぼ同じ
2. + 1 ~ 2 割以内	4. - 1 ~ 2 割以内	6. 新卒採用は実施していない

e. 来年度の新卒採用目標数(※)は、今年度と比べて、どの程度、増減する見通しですか。

※ 来年度実施予定の新卒採用活動における採用目標数

1. + 2 割以上	3. - 2 割以上	5. 今年度とほぼ同じ
2. + 1 ~ 2 割以内	4. - 1 ~ 2 割以内	6. 未定
7. 来年度は新卒採用を実施しない		

f. 今後、御社が重点的に採用したいと考えている学生の専攻・学歴を、以下から（いくつでも）選んでください。

1. 理系・大学院卒	4. 情報系・大学院卒	7. 文系・大学院卒
2. 理系・学部卒	5. 情報系・学部卒	8. 文系・学部卒
3. 理系・その他学校卒	6. 情報系・その他学校卒	9. 文系・その他学校卒
10. その他（                      ）	11. 未定	12. 特にこだわらない

g. 今後の新卒採用における情報系専攻の学生の採用について、御社では、どのような意向を持っていますか。

1. 現在より増やしたい	4. 未定
2. 現在より減らしたい	5. 特にこだわらない
3. 現在と同程度に採用したい	

h. 新卒採用に関する問題点・課題として、御社が感じていることは何ですか。以下のうち、当てはまるものに（いくつでも）○をつけてください。

1. （好不況にかかわらず恒常的に）人材の量的な確保が難しい	
2. 即戦力になる学生が少ない	7. 昔と比べて学生の質が下がっている
3. 技術力の高い学生が少ない	8. 学生が仕事の内容をあまり知らない
4. 幹部候補となる学生が少ない	9. 業界の仕事のイメージが良くない
5. 優秀な学生が少ない	10. 企業の知名度が低い
6. 適性のある学生が少ない	11. その他（                      ）



⑤ 御社の産学連携に関する取り組みについてお尋ねします。

- a. 御社では、大学等の高等教育機関と、何らかの形で連携・協力等を行っていますか。  
以下のうち、当てはまるものに（いくつでも）○をつけてください。

- |                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| 1. 採用の際の学生の紹介   | 2. インターンシップの実施（学生の受け入れ） |
| 3. 社員が学位を取得     | 4. 社員が授業・セミナー等を受講       |
| 5. 共同研究・開発の実施   | 6. スポット的な特別講義・講演への協力    |
| 7. 寄附講座の開設      | 8. 教育プログラムや教材開発への協力     |
| 9. 専任講師の派遣      | 10. 非常勤講師の派遣            |
| 11. 教育機関への業務発注  | 12. 共同ベンチャーの設立          |
| 13. 教育機関への機材提供  | 14. 企業奨学金の設置            |
| 15. 大学教員の企業受け入れ | 16. 特に何も行っていない          |

- b. 御社が大学等の高等教育機関に期待する教育は何ですか。以下のうち、特に期待するものに（5つまで）○をつけてください

- |                  |                         |
|------------------|-------------------------|
| 1. 情報数理学         | 11. 情報システムの活用戦略         |
| 2. 計算機科学         | 12. プレゼンテーション           |
| 3. プログラミング技術     | 13. チームワーク              |
| 4. システム・ソフトウェア設計 | 14. リーダーシップ             |
| 5. ソフトウェア工学      | 15. 文書作成能力・文章力          |
| 6. 通信・ネットワーク     | 16. 情報処理・IT関連の資格取得      |
| 7. データベース        | 17. Word・Excel等のITリテラシー |
| 8. オペレーティングシステム  | 18. 職業についての理解           |
| 9. プロジェクトマネジメント  | 19. その他（ ）              |
| 10. 経営・組織マネジメント  | 20. 特に期待するものはない         |

- ⑥ 御社は、情報システムを利用するユーザー企業のIT人材に求められるスキルを示した「情報システムユーザースキル標準（UISS）」を、どの程度把握されていますか。  
以下のうち、当てはまる番号に、○をつけてください。

1. 聞いたことがない
2. 名前は知っている
3. 定義されている職種・スキル等を、部分的に知っている
4. 定義されている職種・スキル等を、大体把握している
5. 4.に加え、ユーザー企業との取引や社内情報システム部門の人材育成において、UISSを活用することがある

### Ⅲ．御社における外国籍 I T 人材の就労状況について

- ❶ 2007 年 3 月末時点において、御社（または御社が管理する事業所）で、外国籍の I T 人材※が就労していましたか。

※ ここでの「I T 人材」は、I T スキル標準に定義されている職種に就いている人材を指します。

※ 日本国籍を取得している外国人は除きます。

<input type="checkbox"/> 就労していた	<input type="checkbox"/> 就労していない	➔ 次頁へお進みください。
---------------------------------	----------------------------------	---------------



- ❷ （上で「就労していた」と回答された場合）御社に就労している外国籍 I T 人材の国籍と人数を、就労形態別に、以下にご記入ください。

※ 主要 3 ヶ国のみ国名をご記入いただき、その他の国は「その他」にまとめてご記入ください。

◇ 正社員

国籍（国名）				（その他）
人数	人	人	人	人

◇ 契約社員、パートタイマー、アルバイト

国籍（国名）				（その他）
人数	人	人	人	人

◇ 他社からの派遣または常駐社員として間接的に従事

国籍（国名）				（その他）
人数	人	人	人	人

- ❸ 上記の外国籍 I T 人材について、I T スキル標準の職種別の人数をご記入ください。

※ 職種を複数兼ねている人材については、主たる職種を元に、職種を一つに特定してお答え下さい（重複不可）。

※ I T スキル標準に定義された各職種の説明については、趣旨説明書（裏面）をご参照ください。

マーケティング	人	アプリケーションスペシャリスト	人
セールス	人	ソフトウェアデベロップメント	人
コンサルタント	人	カスタマサービス	人
I T アーキテクト	人	I T サービスマネジメント	人
プロジェクトマネジメント	人	エデュケーション	人
I T スペシャリスト	人	（合計）	人

- ❹ 御社が、外国籍 I T 人材を活用する理由は何ですか。以下のうち、もっとも大きな理由を 1 つ選び、○をつけてください。

- |                                    |                   |
|------------------------------------|-------------------|
| 1. 日本人 I T 人材の不足を補うため              | 4. コストが抑えられるから    |
| 2. 優秀な人材を確保しやすいから                  | 5. 社内の多様性の促進を図るため |
| 3. 海外発注先との円滑なコミュニケーションができる人材が必要だから |                   |
| 6. その他（                            | ）                 |

## IV. 本アンケートの設問設計について

本調査は、本格的な調査設計のための予備調査として実施されておりますので、本アンケートの設問に対しても、ご意見をお寄せいただきたくお願い申し上げます。

- ❶ 前頁までのアンケートの各設問に対する回答のしやすさについて、以下から当てはまる番号に○をつけてください。また、その理由のほか、各設問に関して改善すべきと思われる点がありましたら、以下の記入欄にご記入ください。

1. 容易である  
 2. やや困難である → よろしければ、下記にその理由をご記入ください  
 3. 非常に困難である → よろしければ、下記にその理由をご記入ください

頁	パート	設問番号・設問内容	回答しやすさ (上記参照)
p.1	Ⅰ	❶重視している経営戦略	1・2・3
		❷「質」「量」両面における人材の過不足感	1・2・3
		❸❹人材育成投資の状況	1・2・3
p.2	Ⅱ	❶ⅠＴＳＳの活用状況	1・2・3
P.2～3		❷ⅠＴＳＳに基づくⅠＴ人材数	1・2・3
P.4～5		❸ⅠＴ人材動向とⅠＴ人材戦略	1・2・3
P.5～6		❹新卒採用の状況	1・2・3
p.7		❺産学連携に関する取り組み	1・2・3
		❻ⅡⅠＳＳの把握状況	1・2・3
p.8	Ⅲ	❶外国籍ⅠＴ人材の就労の有無	1・2・3
		❷外国籍ⅠＴ人材の就労形態別人数	1・2・3
		❸外国籍ⅠＴ人材のⅠＴＳＳ職種別人数	1・2・3
		❹外国籍ⅠＴ人材の活用理由	1・2・3

### 【設問に対するご意見等】

- ❷ 本アンケートにお答えいただくためには、最低限どのくらいの回答期間が必要ですか。

1. 2週間程度
2. 3週間程度
3. 1ヶ月程度
4. 1ヶ月以上 → ( ) ヶ月程度
5. アンケートには回答できない (→ ❹にその理由をご記入ください)

- ❸ 今後、本アンケートが継続的に実施される場合に、ご指定の送付先がありましたら、以下にご記入ください。

☐ 今回のご回答者（「回答内容照会先」記入内容）と同じ（→ 本欄のご記入は不要です。）

企業名			
部署・役職名			
ご回答者氏名			
住所	〒		
電話番号		FAX 番号	
E-Mail			

- ❹ 本アンケートに関して、ご意見等がございましたら、以下に自由にご記入ください。

～ アンケートは以上です。御協力ありがとうございました。～